

令和4年4月18日

文部科学省

高等教育局長 増子 宏 殿

公益社団法人 日本看護協会  
会 長 福 井 トシ子



## 令和5年度予算・政策に関する要望書

わが国では少子超高齢化の進行、それに伴う患者像の複雑化に対応するため、地域包括ケアシステムの推進が急がれており、看護職に求められる役割や活躍の場がこれまで以上に拡大しています。また、医療の高度化をはじめとした社会からの期待に応えるためには、保健師・助産師・看護師ともに、さらなる専門性の発揮が必要です。

とりわけ、看護師には患者・利用者の状態を的確に観察・判断し、状況に応じて適切に対応できる看護実践能力の向上が不可欠であり、基礎教育の強化は喫緊の課題です。

つきましては、大学における4年間の看護師教育および保健師・助産師教育の大学院教育への移行についてご尽力を賜りますよう要望いたします。

### 重点要望事項

- 質の高い看護系人材の養成推進

# 1. 質の高い看護系人材の養成推進

- 専門職として必要な教育に係る時間数を確保するため、
  - 大学における4年間の看護師教育を推進されたい。
  - 大学での保健師教育・助産師教育を速やかに大学院教育へ移行されたい。

※厚生労働省「看護基礎教育検討会報告書」(2019年)では、今後の課題等として「現行の教育課程の修業年限を前提とした教育内容の検討には限界がある。今後の看護職員の役割拡大を見据え、看護師基礎教育について一層の臨床判断能力等を養うことが必要であり、また助産師教育の国際基準等を踏まえ、看護基礎教育について修業年限の延長も含めた教育内容及び方法の検討の場を早急に設置する必要がある」との意見を記載

# カリキュラム改正により単位数が増加し、統合教育は困難に

## 看護系大学における保健師・助産師教育の現状(2021年度291課程)

- 保健師と看護師の養成をあわせて行う大学は**249課程**、うち21課程では保健師養成にかかる科目が必修
- 助産師と看護師の養成をあわせて行う大学は**82課程**
- **看護師・保健師・助産師の3つの養成を4年間で実施している大学も78課程**存在

課程	課程数		
看護師課程のみ	40		
看護師課程+保健師課程	171 (保健師必修7を含む)	} 看+保 249 (保健師必修21を含む)	
看護師課程+保健師課程+助産師課程	78 (保健師必修14を含む)		} 看+助 82
看護師課程+助産師課程	4		

出典：令和3年度文部科学省「国公立看護系大学等一覧」

## カリキュラムの改正(2022年4月～適用)

- 各課程の単位数が引き上げられたため、**4年間で複数の専門職に関する内容を教授することは極めて困難**

	旧カリキュラム		新カリキュラム(2022年4月～)
看護師	97単位	➡	102単位(+5単位)
保健師	28単位		31単位(+3単位)
助産師	28単位		31単位(+3単位)